

カンピロバクター選択寒天培地(バツラー処方)

CAMPYLOBACTER SELECTIVE AGAR (BUTZLER)

OXOID コード: CM0331

2

CULTURE MEDIA

◆ 組成 (培地1Lあたり)

コロンビア血液寒天基礎培地 (CM331)	
スペシャルペプトン	23.0 g
デンプン	1.0 g
塩化ナトリウム	5.0 g
寒天	10.0 g
pH	7.3±0.2

カンピロバクター選択サプリメント(バツラー処方:SR85)

1バイアルあたり : 500mL用	
バシトラシン	12,500 IU
シクロヘキシミド	25.0 mg
硫酸コリスチン	5,000 IU
セファゾリンナトリウム	7.5 mg
ノボピオシン	2.5 mg

◆ 参考文献

- Lauwers S., De Boeck M. and Butzler J.P. (1978) Lancet, 1. 604- 605.
- Butzler J.P., Dekeyser P., Detrain M. and Dehaen F. (1973) J. Pediat. 82. 493.

◆ 調製方法

本品19.5gを500mLの精製水に懸濁し、沸騰するまで加熱して完全に溶解させる。121℃で15分間、高圧蒸気滅菌し、50℃に冷却後5~7%となるようウマ脱纖維溶血液と3mLのエタノール/滅菌精製水(1:1)で溶解したカンピロバクター選択サプリメント(バツラー処方: SR85)を1バイアル添加する。

◆ 用途・特徴

カンピロバクター選択サプリメント(バツラー処方: SR85)は、Lauwers、De BoeckとButzler¹⁾の処方に基づいている。

Oxoid社のサプリメントはセファロシン(15 μg/mL)の代りに*Pseudomonas*属の発育抑制がより強いセファゾリン(15 μg/mL)に置換えている。

本処方とスキロー処方の違いは、37℃で選択性を示すことである。ゆえに42℃では発育しない*Campylobacter*属(*C. fetus* sub. sp. *fetus*)を選択分離できる²⁾。

